

鳥羽市議会行政常任委員会会議録

令和4年1月21日

○出席委員（13名）

委員長 浜口 一 利  
委員 南川 則 之  
委員 片岡 直 博  
委員 河村 孝  
委員 中世古 泉  
委員 坂倉 広 子  
委員 世古 安 秀

副委員長 瀬崎 伸 一  
委員 濱口 正 久  
委員 奥村 敦  
委員 山本 哲 也  
委員 戸上 健  
委員 坂倉 紀 男

議長 木下 順 一

○欠席委員（なし）

○職務のために出席した事務局職員

事務局長 岩井 太

議事総務係 岡村 なぎさ  
書記

(午前11時50分 再開)

○浜口一利委員長 皆さんにおかれましては、本会議に引き続きご苦労さまでございます。

ただいまから行政常任委員会を再開いたします。

早速ではありますが、協議事項1、中世古議員の12月22日実施の委員会視察無断欠席についてに入ります。

昨年12月22日に、行政常任委員会の活動として河内ダム現場視察を実施いたしましたが、中世古議員は当日事務局に連絡を入れることもなく欠席をされました。

中世古議員は、本視察の2日前である12月20日の全員協議会において、議長より予算決算常任委員会並びに行政常任委員会における審査態度及びその取組姿勢について厳重注意を受けたところですが、この件については、委員長である私より口頭による注意を行いたいと思います。

中世古議員、そこで立ってください。

今回の河内ダムの現場視察については、まず、昨年12月15日の行政常任委員会において実施する旨を、中世古議員を含む委員全員で確認をしました。そして、後日12月20日に事務局からも重ねてメールで視察実施の通知を行いました。

このように、二度の視察実施の通知があり、他の委員は12月22日の視察に参加していたにもかかわらず、中世古議員は当日、事務局へ連絡を入れることもなく欠席をしました。

中世古議員は、昨年9月6日に辞職勧告決議を受け、自身の進退について問われた際、粛々と議員としての立場を全うしていくと表明されました。しかし、その言葉とは裏腹に、12月20日の全員協議会において、常任委員会における審査態度及びその取組姿勢について、議長により文書による厳重注意を受け、その2日後の行政常任委員会の視察を無断欠席するなど、中世古議員の行動は、議員の立場を全うしているとは言えないと判断せざるを得ません。

鳥羽市議会議員政治倫理条例第2条では「議員は市民全体の代表者として、市政に関わる権能及び責務を深く自覚し、地方自治の本旨に従って、その使命の達成に努めなければならない」とうたっています。中世古議員は、いま一度この条文の意味するところを理解し、今後、二度とこのようなことがないように十分注意することを強く求めます。

座ってください。

中世古議員は、今、辞職勧告を受けています。大変重い辞職勧告を無視して、本人は粛々と議員活動と言うが、粛々とはどのようなことなのか、これについてはしっかりと振り返っていただきたい。そして、22日の現場視察以降、本人からも一言も連絡もないわけなんです。委員長の私にもその旨の謝りの言葉もなく、本来であれば委員長が本人に直接厳重注意でいいと思うんですけども、辞職勧告を無視して議員を続けている状況なんです。今日は行政常任委員会を開いて、広く公開しての厳重注意を行わせていただきました。委員の皆様方には時間を取っていただき、ご理解のほどよろしくお願ひしたいと思います。

それと、もう一点申し添えますが、事務局のほうへ中世古議員のほうから電話がもう度々、度を過ぎているような状況で入っています。その内容については、次の本会議はいつですかとか、メールでちゃんと連絡を言

っているところなんです。ほかにも何かいろいろこの1月12日から20日までの間、13回も連絡があつて、事務局の仕事に大変影響を与えているような状況もあるということも、重ねて皆様方にご承知おきたいと思ひます。

そのことも含めて、今回公開の場で私のほうから、これは先ほども言ったように、広く公開してということであえてさせてもらったんですけども、このような機会の中でほかの委員の皆様方も何かご意見があれば伺ひたいと思ひますけれども、よろしいですか。

戸上委員。

○戸上 健委員 今回、行政常任委員長の嚴重注意、議長からも12月議会のときに嚴重注意、二度としたらいかんということを受けました。直らへんわな、これ。そうやもので、僕はこの地方自治法の135条、懲罰、これを適用してもう除名すべきだというふうに思ひます。除名は会期中にやらないかんという地方自治法の規定があるもので、今会期というのは5月十何日までかですもので、もうこの議会と、それから3月議会で決定すべきだというふうに思ひます。

僕は、12月議会のときに、中世古議員にもう辞めなさいと、辞職勧告決議を受けて辞職しなさいということを行いました。もう正月明けて、僕はもう辞職するものやというふうに思ひていましたけれども、まだこれ先ほどの報告では、事務局に何度も電話を入れるわ、今日も出てきておるわけやもので、もう議会としてきちりけじめをつけなさいかん時期に僕はきとるというふうに思ひます。

○浜口一利委員長 ありがとうございます。

他になかったら、よろしいですね、よろしいですか。

戸上委員の意見については、議長とまた相談した中で進めていくというと、私から言うわけにいきませんけれども、そのようなことも踏まえて協議したいと思ひます。

(「委員長」の声あり)

○河村 孝委員 その22日の無断欠席については、何か理由の説明というのは本人から委員長にあったんでしょうか。

○浜口一利委員長 先ほども注意事項の中で言わせてもらったんですけども、全くありません、なしです。

○河村 孝委員 本人になぜ無断欠席をしたのかというところを、この場で明らかにしてもらふ必要があると思ひうんですけども。

○浜口一利委員長 そのようなことで、中世古議員にお伺ひしたいと思ひますけれども、よろしいですか。

(「はい」の声あり)

○浜口一利委員長 中世古議員、22日はどのような理由で欠席されたのか、ここで明確に答えてください。

○中世古 泉委員 無断欠席してしまったこと自身も、そういうあれがなくて、何でそんなことになってしまったんか、別に私が何かほかの大事な用で欠席したということじゃなくて、変なことで私が何もないというふうに勘違ひしていたんかなということ、正直、今考えることについては、そういうことしか今のところ思い至らんのですけども。

○浜口一利委員長 明確な答えになっていない。

○中世古 泉委員 そうですね。正直、自分でもどう答えてええか分からないような状態なんで、すみません。

○浜口一利委員長 もう座ってください。

(「委員長」の声あり)

○河村 孝委員 本人が弁解もできないような状態、支離滅裂な話なわけです。事務局のほうにも、1日何回も同じことを尋ねて電話が複数日にわたってきているわけです。もうはっきりいって、まともな状態じゃないわけです。今日もネクタイを持ってこない、皆さんもう見てもらって、格好も見てもらって分かりますけれども、とてもじゃないけれども市民に選ばれた議員の取っている格好でもないし、このような状態、先ほどの予算決算常任委員会の審査においても、また今日も議案書を開いていない、タブレットの資料も出していないという状況でありました。もうこのまともな状態じゃない、本人もそれが自覚できないということは、限りなく病気の可能性があるのではないのかなというふうに推察できると思うんです。私は、中世古議員には病院の診察を強く勧めたいなというふうに思います。当然議会にその権限はありませんし、私にもその権限はありませんけれども、明らかに正常な状態ではないです。これは、もう私だけじゃなくて、皆さん感じていると思うんで、病気ならばしっかり治していただいて、それから自分の身をどう処するのかという判断を自分で下していただく。今それが自分自身でも下せない状況ではないのかなというふうに推察されるんで、中世古議員には病院の診察を強く私は勧めたいなというふうに思います。

以上です。

○浜口一利委員長 中世古議員、今の言葉については、本来であれば自分がきっちりと判断の中でやるべき行動なんですけれども、大変厳しい意見と受け取らずに、温かい言葉、そのように私は思います。そのような受止め方の中で、今後、中世古議員としての考え方の中できっちり自分の立場を明確にした中で、自分の判断をお願いしたいと思います。

今日は、予定になかったようなことまで言ったわけなんですけれども、これまで鳥羽市議会としては、議会としての資質向上のために努力をしてきた経緯、今この何年間にわたって経緯があるわけなんですけれども、そういうようなことも含め考えていただきたいと思います。

以上、ほかになかったら、よろしいですか。

戸上委員。

○戸上 健委員 もう何度も言いませんけれども、僕は副議長のそれはもう温情やというふうに思うんですわ。しかし、それが本当に本人のためになるのかというふうに思います。

議員職というのは、当然これ続けられないわけで、もう僕は見とって不憫で仕方ありません。こういう中身を市民の皆さんもネットでご覧になつとるわけなんですわ。そうやもので、僕は議会としては、本人にこの地方自治法の135条を適用して懲罰で除名をすると、もう辞めてもらうということを議会のほうから決断をするのが、僕はもう武士の情けやというふうに思いますよ。

以上です。

○浜口一利委員長 中世古議員に今は意見は求めませんけれども、このような他の議員の意見も聞いて、自分の立場というのはちゃんと出处進退をしっかり決めて考えてほしいと思います。

今日はこれで終わりたいと思います。

本日協議をいただく内容は以上で全部になります。

これもちまして行政常任委員会を散会いたします。  
どうもご苦労さんでした。

(午後 0時06分 散会)

---

委員長はこの会議録を作りここに署名する。

令和4年1月21日

行政常任委員長 浜 口 一 利